

企画機能の担当機関とプロセス

1 問題の所在

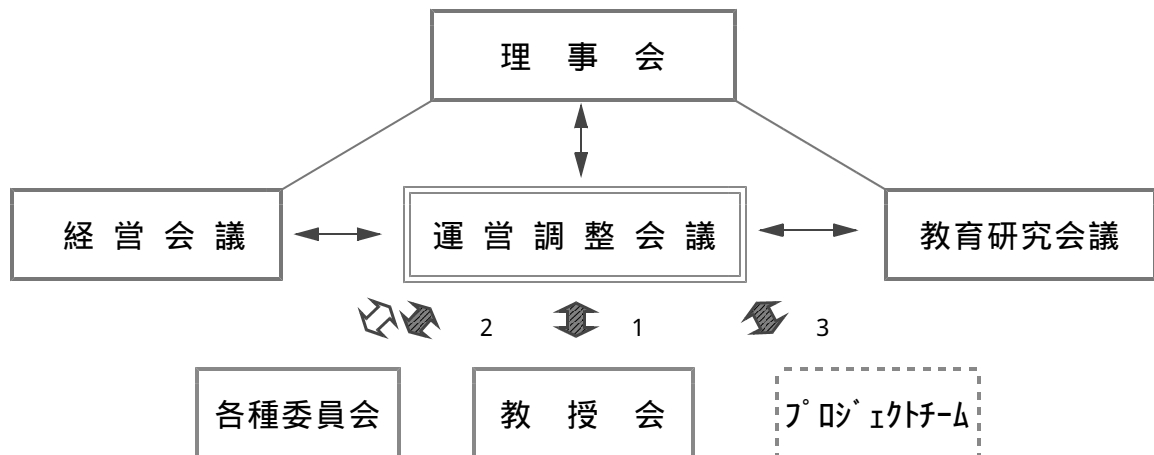
環境の変化に迅速に対応でき、権限・役割と責任の所在が明確である組織体制が求められる中、新たな案件や改革すべき事項等に関する企画の立案・決定・実施をどの機関で担い、どのようなプロセスで行うか。

2 検討に当たってのポイント

- (1) 意思決定過程（合意形成）と実施過程（円滑な実施）をどのように調和させるか。
- (2) ルーティン的事項に係るプロセス（運営調整会議 各種委員会）と企画プロセスとは、同じにすべきか別々にすべきか。

3 具体案

基本的に、ルーティン的事項に係るプロセスと企画プロセスは同じとしつつ、運営調整会議を中心に、各種委員会やプロジェクトチーム（案件ごとに設置）などにおいて具体的作業を行う。



⇄ : ルーティン的事項

⇨ : 新規・改革案件

1 学部単位で整理できるもの

2 各種委員会の枠組みの中で整理できるもの

3 1及び2で整理できない、全学的横断的なもの